

基本構想骨子及び基本計画骨子に対する
市民意見交換会
結果報告書

令和7年（2025年）1月

目次

1	市民意見交換会の概要	1
	(1)実施の目的.....	1
	(2)開催日時・場所.....	1
	(3)参加者.....	1
	(4)実施方法.....	1
	(5)意見交換会開催後の展示・意見募集	1
2	将来像についての意見	2
3	参加者からの主な質問・意見・要望	4
	(1)全般	4
	(2)基本構想.....	5
	(3)基本計画.....	5
	第1章 災害対策・防犯.....	5
	第2章 福祉・こども・健康	5
	第3章 教育・文化.....	6
	第4章 環境・市民生活・コミュニティ.....	7
	第5章 都市基盤・産業振興	8
	第6章 基本構想を推進するために	10
4	展示パネル	11
	【全体像及び基本構想骨子】.....	11
	【基本計画骨子】.....	13
5	募集チラシ.....	20

1 市民意見交換会の概要

(1) 実施の目的

第6次朝霞市総合計画基本構想骨子及び基本計画骨子に対する市民の意見を幅広く聴取するために開催した。

(2) 開催日時・場所

【開催日時】

第1回 令和6年12月13日(金) 午後5時～午後7時

第2回 令和6年12月14日(土) 午前10時～正午

【開催場所】

第1回 産業文化センター 1階 ギャラリー

第2回 朝霞市立図書館本館 1階 展示・集会室

(3) 参加者

参加市民 計68人

第1回 32人

第2回 36人

(4) 実施方法

実施に当たっては、自由に説明パネルを見ていただき、市の職員が参加者の質問に回答したり、意見を伺ったりするオープンハウス形式で行った。

また、将来像の候補も展示し、良いと思う候補と、意見を伺った。

(5) 意見交換会開催後の展示・意見募集

12月16日(月)から12月23日(月)まで、朝霞市役所別館入口ホールに、第6次朝霞市総合計画基本構想骨子及び基本計画骨子のパネルを展示した。併せて、市ホームページにも同様の内容を掲載した。

12月16日(月)から12月27日(金)まで、追加の意見を回答フォーム及び郵送・FAX・持参で募集したところ、意見はなかった。

【当日の様子】



〈第1回市民意見交換会の様子〉



〈第2回市民意見交換会の様子〉

2 将来像についての意見

【将来像についてのアンケート回答者数】 49人

【当日掲示した将来像の候補】

No.	将来像の候補	選択者数
(1)	だれもが誇れる 暮らしつづけたいまち 朝霞	21
(2)	私たちが育む 心地よく暮らせるまち 朝霞	17
(3)	だれもが心地よく暮らし 誇れるまち 朝霞	11

【将来像に対する意見】

※原文のまま記載しています。

(1)を選んだ方の意見

- 「心地よく」の KEY word はチャレンジ感、前進イメージが無い
- 継続して発展していくイメージがある。
- 「誇り」というのは大事だと思います。
- 「都心に近く、交通の利便性に優れ」の部分はそうだった。三原に住んでいるのでとなりの市ですが志木駅側も盛り上げてほしい。
- 「誇り」というのが最初に来ていて、最も街の価値向上につながりそうな感じがしたから。
- 長く暮らすことが大事と思うからです。お知りあいとか、ならい事とか、仕事とか…いろいろなつながりができるため。
- 15年前から朝霞に住んでいますが、心底暮らしやすいと思うし、自慢できる街です。
- 「朝霞に暮らしたい」と思えるコンテンツはたくさんありそうなのに、それらをアピールできてないから。

(2)を選んだ方の意見

- 「誇れる」という気持ちの部分をビジョンとして使うのは、適切でないと感じます。「私たちが育む」という市民参画の方がより良い。
- 私たちが育む、心地良くくらせる、のことばが良かったです。
- 朝霞市の場合は、未だ問題が無いと思いますが、これからの時期人口が減少し(時に地元に着着を持つ若年生産人口を中心に)その穴を埋めるのに、外国人などの流入人口や高齢者・女性に依存せざるを得なくなる虞があります。多様な市民を間口を広げて受け入れ(包摂)皆(私たち)が助け合い協力して気持ちよく暮せるまちづくりはこれからの時代の際優先課題だと思うから
- 心地よく健康で安心して暮せるまちにしたいから。

○私たちが育む→私たちみんなで育むの方がもっと主体性が感じられてもっとよい。
○市政にたよるだけでなく、市民が能動的に町づくりをできる(サポートもある)しくみがある町であってほしいという思いから。
○「誇れる」は、という言葉の強調は抵抗感あり
○「私たちが育む」は主体性があり、市民の参加を促す。(2)のテーマの先に「誇れる」が生まれると考えるため、まずは「私たちが育む」まずは「心地よく暮らせる」を掲げることに同意します。

(3)を選んだ方の意見

○まずは、心地よい暮らしが基本だと思うので。
○目指す方向だと思います。
○だれかだけがうれしいとか、だれかだけががまんするとか、よろしくないなと思います。難しいかもしれませんが、みんなが笑顔になる努力と工夫はずっと続けられると思います。
○だれでもみんな自分らしく生きられる社会・朝霞を目指すべきだと思うので。
○正直違いがわからないと思いました。具体的に何に取り組んで行きたいのかわからないと思います。

3 参加者からの主な質問・意見・要望

(1) 全般

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	全般	次世代の人たちに関心を持ってもらえるような周知方法を考えてほしい。
2	全般	市民意見交換会の開催と同時に展示パネルをホームページに掲載してほしい。
3	全般	総合計画には、行政が行うことが記載されているが、そのすべてを行うことは財政的に不可能である。 「行政はこの部分を行う」、「市民の皆さんはそれ以外の部分で協力してほしい」というように、市民がやるべき事の記載があってもいいのではないかな。
4	全般	基本計画のパネルについて、これから実施する施策の説明だけでなく、「市民が望んでいる取組に対して、どのように施策を推進するか」という説明の仕方をしてほしい。
5	全般	意見交換会のパネル（骨子内容）について、以前からの変更点を赤字表記とするなど、分かりやすくしてほしい。
6	全般	将来像と基本計画のつながりが分かりづらい。
7	全般	市民アンケートなどから課題を抽出したというが、市民の声は日常の業務を通して担当課が把握しているはずなので、計画策定のためのアンケートは実施するだけ無駄ではないかな。
8	全般	市民意見交換会や分野別市民懇談会のように、直接意見交換ができる場があるのは良いことである。
9	全般	オープンハウス形式のように、自分の好きな時間に来場し、自由に資料を見た上で自分の聞きたいことを職員の方が回答してくれる形式の方が参加しやすいと感じた。
10	全般	講義形式のようにほかの人もいると自分の意見を出しづらいので、自由にパネルを見て、必要に応じて説明をもらえる形式の方が意見を出しやすい。
11	全般	ワークショップのように全体で意見を出すと、時間の関係で自分の意見を言いづらく感じてしまうので、今回のオープンハウス形式は自分の好きなタイミングで質問や意見ができてよかった。
12	全般	オープンハウスよりも、会議形式で説明と全体質疑の方が、理解が深まるのではないかな。
13	全般	どの行政でも取り組んでいる内容。朝霞独自の取組みを知りたい。
14	全般	パネルに示された内容は朝霞でなくてもどの市にもあてはまることで、印象に残らない。
15	全般	もう少し具体的な説明が欲しい
16	全般	未来の子どもたちにすばらしいみどり豊かな街を贈ろう
17	全般	緑が多く自然ゆたかな朝霞を守り市と市民で育む町へ

(2) 基本構想

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	基本構想	将来像のフレーズである「暮らしつづけたいまち」について、このフレーズだと「朝霞生まれ、朝霞育ち」の人にはしっくりくるが、これから朝霞市に住む人については少し違和感がある。 「暮らしたいまち」にすれば、万人に通じるのではないか。
2	基本構想	アンケート（将来像の候補3案）について、どう違うのか、どう選んでいいかわからない。
3	基本構想	総合計画の策定に当たり、いろんな形で市民参加を進めているのは良いことである。 今後、市民参加の結果がどのように計画に反映されたかがわかると、なお良いと思う。
4	基本構想	将来像が抽象的な内容なので、具体的な重点施策を将来像に示しても良いのではないか。

(3) 基本計画

第1章 災害対策・防犯

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	1 災害対策・防犯 (1) 災害対策の推進	携帯基地局のアンテナについて、拠点避難所等の重要施設を優先的に保全・復旧させるべきではないか。

第2章 福祉・こども・健康

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	第2章全般	市の財源を大切に使うためにも、元気な高齢者を活用すべきである。何か手伝いをしてくれたらポイントを付与し、何ポイントか貯まったら例えばわくわくどーむの使用料1回無料などしたらどうか。
2	第2章全般	福祉の隙間（実際に使える福祉サービスがない場合）にそれを検討する総合的な部署はあるのか。
3	1 地域共生社会の推進	柱立てが分かりやすくなった。
4	1 地域共生社会の推進	高齢者への福祉は必要だが、若者にこそ福祉が必要でないか。
5	1 地域共生社会の推進 (1) 地域共生社会の構築 (2) 誰もが互いに尊重し合い、地域でつながる社会の実現 (3) 誰もが地域で暮らし続けられるための支援の充実	障害を持つ子どもの親同士がつながる居場所や、利用したい福祉サービスを縦割りではなく教えてくれる相談体制をつくってほしい。

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
6	1 地域共生社会の推進 (3)誰もが地域で暮らし続けられるための支援の充実	高齢者の方も歩いて行ける距離の範囲に、ミニサロンのような、いつでも気軽に行けるコミュニティハウス（老人センターの小さいようなもの）をつくってほしい。
7	2 こども・若者応援、子育て支援	中柱の設定はどうしてこのようになったのか。
8	2 こども・若者応援、子育て支援	第5次朝霞市総合計画後期基本計画との違いは何か。
9	2 こども・若者応援、子育て支援 (4)幼児期等の教育と保育の充実	現場の保育士の事務負担を軽減することや、園長先生を通さずに、直接保育課に意見等と言える環境を整備するなどして、保育の質を向上させてほしい。 また、保育園の調理師や古い調理器具によって、魚が生臭いことがあるなど、味が違うこともあるため、子どもへの食育を大切にしてほしい。
10	3 保健・医療	介護保険や医療について市からの情報提供が少ない。もっと情報提供してほしい。
11	3 保健・医療 (2)健康危機管理・地域医療の充実	地域医療体制の充実の具体的なビジョンはあるのか。
12	3 保健・医療 (2) 健康危機管理・地域医療の充実	地域医療の充実として、市内の医療機関や施術師などのネットワークを市で作ってほしい。
13	3 保健・医療 (3) 保険事業等の適正な運営	介護について、ケアマネジャーや市の職員の資質を向上してほしい。

第3章 教育・文化

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	1 学校教育	市内のある小学校では保護者が学校のホームページの更新を担当しており、負担をかけている。各校共通のホームページとすることで、教職員だけで担当できるようになるのではないか。
2	1 学校教育	D Xに関する文言をしっかり入れた方が良いのではないかな。
3	1 学校教育	教員が逮捕された性加害の話が入っていないのではないかな。
4	1 学校教育 (1)持続可能な社会の創り手の育成	人や心を大切にする教育をお願いしたい。
5	1 学校教育 (2)確かな学力と自立する力の育成	義務教育レベルから、公民教育が必要ではないかな。
6	1 学校教育 (2)確かな学力と自立する力の育成	四中・八小校区を小中一貫校としてはどうか。

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
7	1 学校教育 (3)多様なニーズに対応した教育の推進	市として学校教育に対し、できることはないか。
8	1 学校教育 (5)学校施設の適切な維持・管理	プールの管理等について聞きたい。併せて、校外のプールの活用について聞きたい。
9	1 学校教育 (6)学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上	現職をリタイアした後は、自身の知識や経験を、居住校区や本市の学校・教職員のために生かしたい。
10	4 地域文化 (1)歴史や伝統の保護・活用	これだけの計画を取りまとめ、主体的に管理している部署はあるのか。
11	4 地域文化 (1)歴史や伝統の保護・活用	本市に博物館があるのは大変喜ばしいことだが、開館して大分たっており、そろそろ常設展の展示替えをしてはどうか、また、映像コーナーの映像プログラムについて、コンテストなどを実施し、リニューアルしてはどうか。

第4章 環境・市民生活・コミュニティ

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	1 環境 (1)住み良い環境づくりの推進	自宅周辺の道路にごみのポイ捨てをする人がいる。そうしたごみは近所の人々が毎日片づけているが、市としてもごみのポイ捨てをする人がいなくなるような取組を進めてほしい。
2	1 環境 (1)住み良い環境づくりの推進	環境保全の取組をしているボランティアだが、行政の縦割りでは対応がスムーズにいかないことがあるため、内部での調整が必要ではないか。
3	1 環境 (1)住み良い環境づくりの推進	黒目川の水質について、県が公表している数値は、あくまでも平均値であるが、川の流量などの関係で水質は一定ではないと考えるが、市としてどのように考えているか。
4	2 ごみ処理 (1)ごみの減量・リサイクルの推進	ごみの減量化がもっと可能ではないか。 プラスチックごみについては、汚れがついている場合とついていない場合とで捨て方が異なるが、それを知らない市民が多いと感じるため、もっと周知に工夫をした方がよいのではないか。
5	2 ごみ処理 (2)ごみ処理体制の充実	ごみの収集は夜の個別収集にしてほしい。
6	4 コミュニティ (2)活動施設の充実	コミュニティの場として、家から徒歩圏内で移動できるよう、空き家等を活用してはどうか。
7	5 市民活動 (1)市民活動への支援	市民の力を信じて、支援活動、認知、周知してほしい。お金ばかりでなく、もっとやれる事を考えてほしい。
8	5 市民活動 (2)市民活動環境の充実	市民活動支援ステーションは暗く感じるため、もっと入りやすいものとなるよう、施設前でイベントを開催するなどして、気軽に入れるようなものにしてほしい。

第5章 都市基盤・産業振興

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	1 土地利用	公衆トイレの数を増やしてほしい。
2	1 土地利用 (1)利便性の高いまちづくり	本庁周辺に共同住宅が新たに建設されている。学校が足りなくなるのではないかな。建設を制御することも必要ではないかな。
3	1 土地利用 (1)利便性の高いまちづくり 3 みどり・景観 (1)まちの骨格となる緑づくり (2)うるおいのある生活環境づくり	①残土置場（盛土）、資材置場等が増えてきた。下内間木は緑、田畑のある地域であって欲しいと思っているが、市の考えを聞きたい。 道路整備、ポケットパークなども検討してほしい。 ②残土置場の規制はできないものかな。崩れたりしたら危険である。 ③都市計画の会議の会議録は見ることができるかな。
4	1 土地利用 (1)利便性の高いまちづくり	朝霞台駅の駅ビル化を進めてほしい。
5	1 土地利用 (1)利便性の高いまちづくり	市街化調整区域では、危険な高さで残土受け入れを行っている事業者がある。 先日も崩落し、周辺環境が悪化しているため、条例でもっと厳しく規制して指導してほしい。
6	1 土地利用 (1)利便性の高いまちづくり	斜面林の間際に家が建っているため、斜面が崩れている。
7	1 土地利用 (1)利便性の高いまちづくり	三原に住んでいるのでとなりの市ですが志木駅側も盛り上げてほしい。
8	1 土地利用 (2)特性に応じたまちづくり	朝志ヶ丘等、道や宅地が狭く、また、接道も規定に満たない家屋もある。 今後、改善が必要ではないかな。
9	1 土地利用 (2)特性に応じたまちづくり	まちづくりに限らないが、市民に予算を提示して「この予算で何か考えてください」といった仕組みがあってもいいのではないかな。
10	1 土地利用 (3)人中心のまちづくり	基地跡地、シンボルロードに貴重な花が沢山ある。 保護が実行されていない。
11	2 道路交通	国道254バイパスの今後について聞きたい。
12	2 道路交通 (1)やさしさに配慮した道づくり	道路が狭くて、歩きづらい。特に駅前通りが歩きづらいが、何か対策は行っているのか。
13	2 道路交通 (1)やさしさに配慮した道づくり	駅前通りは、拡幅でなく、一方通行等にした方が良くないかな。
14	2 道路交通 (1)やさしさに配慮した道づくり	溝沼の交差点で歩道が拡幅されたのが、とても良いと思う。 市が購入できなくとも、地主が空地として通行人に開放する等がよいと思う。

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
15	2 道路交通 (1)やさしさに配慮した道づくり	自転車道の整備を明記すべきである。 宅地化が進み、雨を浸透させるスペースがなくなってきている。アスファルト舗装をやめて浸透能力を上げてはどうか。
16	2 道路交通 (1)やさしさに配慮した道づくり	朝霞市内（特に北朝霞や朝霞台地域）にはまだまだ歩行者や自転車に対して道路の安全性が確保されていない。生活する上で、安生が第一に来るべきだと思うので、例えば、さいか幼稚園の脇にある、長年誰も渡らない歩道橋を何とかしてほしい。撤去ができないなら横断歩道を作ってほしい。長年要望しているが、一向に改善しない。これを機に再検討してほしい。
17	2 道路交通 (2)良好な交通環境づくり	循環バスの停留場と頻度をもっと増やしてほしい。
18	3 みどり・景観	新規に作る3つの公園について、設計前にはワークショップで構想等の周知をしているが、その後工事が始まり、その構想が具体的にどのように設計に生かされているのかが不明なので、工事現場の見学会を行ってほしい。
19	3 みどり・景観 (1)まちの骨格となる緑づくり	黒目川と新河岸川の合流地点の緑地広場を、朝霞水門や調節池まで広げ、整備してほしい。 新河岸川を黒目川みたいに整備してほしい。その際、沿川の市と連携を図ってほしい。
20	4 住宅 (1)安心で快適な住環境の整備	空き家対策の推進とは何か。
21	4 住宅 (1)安心で快適な住環境の整備	空き家の所有者が、専門家に相談できるようなシステムがあった方がよいのではないかな。 もっと具体的に、アドバイスできるような方に依頼した方がよいのではないかな。
22	4 住宅 (1)安心で快適な住環境の整備	コミュニティの場が少ない。多くの会合の場を市で設置してほしい。 空き家を市で借り上げ、近隣のコミュニティの場とすることもよいのではないかな。
23	4 住宅 (2)安定した住生活の確保・支援	福祉の施策かもしれないが、居住支援法人化に、厚生労働省から補助金が支給される。 また、居住支援協議会の設立も考慮した方がよいと考える。 既存事業の補助の対象となると記憶している。
24	5 上下水道整備 (1)上水道の整備・充実	水道管路の耐震化は進んでいるのか。
25	5 上下水道整備(1)上水道の整備・充実	水道事業、下水道事業の課題は何か。
26	5 上下水道整備 (1)上水道の整備・充実	水は資源ではなく、循環なので「水循環」と表記すべきではないか。
27	6 産業活性化 (4)都市農業の振興	親戚の農地を借用して保育園児の農業体験を行っているが、市内には休耕地が多々見受けられるため、農地保全のためにも、この取組を全市的に展開できないか。

第6章 基本構想を推進するために

No.	該当箇所・見出し等	市民からの質問・意見・要望
1	1 人権・多様性の尊重 (2) 男女共同参画・性の多様性	若者が希望を持てるまちを目指してほしい。 ジェンダーの日本語訳は「建前性別」とすれば意味がよく分かるのではないか。
2	1 人権・多様性の尊重 (3) 多文化共生	外国人が暮らしやすいまちとなるよう、多文化の理解の促進やNPOとの協働を推進してはどうか。
3	2 市民参画・協働 (1) 市民参画と協働の推進	市民によるボランティア活動は、市が同じ事業を行うことを考えると、費用も安価に抑えられ、市は大きな恩恵を受けていると思う。 実際に活動を見に行くなどして、活動内容についてしっかりと内容を把握し、支援すべきである。 ボランティアへの支援については画一的に行うのではなく、各活動の内容に応じて内容、量（頻度、金額等）を検討し、行ってほしい。 支援の方法については、物の貸出しなどよりは、現金の方が使いやすい。（ボランティアで草刈り活動を行っているが、草刈り機の貸出しでは、まずそれを受取りに市役所に行かなければいけなく、負担となる。）
4	2 市民参画・協働 (1) 市民参画と協働の推進	流動性の高い市なので、市民参加を促す仕組みとして、地区社協、コミュニティスクール、地域活動拠点などのスペースを活性化する必要がある。交換会などに市民に参画してほしい。一緒に良い市を作りたいという気持ちが感じられない。
5	2 市民参画・協働 (1) 市民参画と協働の推進	横ぐしを入れる必要がある。職員と市民が連携して共同作業をしてほしい。市民も主体的に参加したいまちづくりが必要。
6	3 行財政 (6) シティ・プロモーションの展開	①市内掲示板について、市境にある掲示板は、市中心部や隣市と比較して情報量が少ない。掲示板に余裕がある。（隣市はたくさん掲示されている。） ②広報の原稿スペースを増やしてほしい。必要な情報を伝えられない。 ③ホームページにおける外国人への対応について、外国人に必要な情報が、母国語で伝わらないのではないか。（きっかけは、ごみの出し方、マナーを中国人に中国語で伝えらなかったこと。）

4 展示パネル

【全体像及び基本構想骨子】

市民意見交換会

「第6次朝霞市総合計画」の基本構想骨子及び基本計画骨子に対する皆さまのご意見をお聞かせください。
パネル内容や職員からの説明をもとに良いと思う将来像や御意見をお渡ししたアンケート用紙にご記入ください。

総合計画とは？

朝霞市総合計画は、本市におけるまちづくりの最上位に位置付けられる計画です。市のすべての分野において基本となるまちづくりのための計画で、基本構想、基本計画、実施計画の三層で構成されています。令和7年度（2025年度）までで第5次朝霞市総合計画の期間が終了することから、新たな総合計画を策定します。

基本構想

市民の皆さんと市がともに目標とする将来像を描き、その実現に向けた政策の方向性を示します。

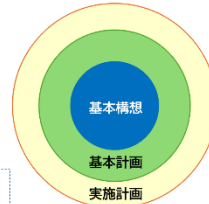
基本計画

基本構想を実現するための市の具体的な施策を分野別に体系的に示します。前期・後期の期間を各5年とします。

実施計画

基本計画に定めた各施策を展開するためのより具体的な事務や事業の内容を示します。

策定対象



計画策定と市民参画の主な流れ

令和5年度

- 統計分析・課題整理
- 市民等意識調査
- 市民ワークショップ
- 小中学生意見聴取
- 分分野市民懇談会 など

令和6年度

- 第5次後期基本計画総括
- 基本構想・基本計画骨子
- 青少年の意見聴取
- 市民団体等との意見交換
- 市民意見交換会 など

令和7年度

- 基本構想・基本計画素案 など
- 第6次朝霞市総合計画の完成

今回の市民意見交換会は、基本構想・基本計画骨子の内容について、広く市民の皆様にお示しする初めての機会です。

「分分野市民懇談会（第2回）」開催のお知らせ

市の職員が第6次朝霞市総合計画基本構想（案）及び分野ごとの基本計画（案）の内容を説明後、参加者と職員とで意見交換を行います。ぜひご参加ください！

日程・会場	時間	回数	テーマ	参加対象
令和7年 2月1日（土）	午前10時30分～正午	第1回	都市建設分野（まちづくり、道路交通、みどり、住宅、 上下水道、防災・福祉）	都市建設部会
中央公民館・コミュニティ センター 緑丘サザリウム	午前1時30分～午後3時	第2回	教育分野（「生きる力を育む地域の整備～学校部会と 生涯学習～」）	教育委員会
	午後3時30分～午後5時	第3回	市民生活分野（地域コミュニティ、防災、健康、福祉、 こども）	市民生活部会
	2月2日（日）	午前10時30分～正午	第4回	健康福祉分野（福祉施設、高齢者、障害者、こども・若 者、社会福祉、保健・医療）
中央公民館・コミュニティ センター 緑丘・市民会館	午後1時30分～午後3時	第5回	総務分野 （行政、公共施設、広報・情報、デジタル）	総務部会

- ◆どなたでもご参加いただけます
- ◆希望60名程度を定員とします
- ◆事前申込は不要、参加は無料です
- ◆各回に手紙通達書をお配りします
- ◆お子さん連れでご参加いただけます（託児スペースはございません）

問合せ先：朝霞市役所 政策企画課
TEL 483-3389 FAX 483-3389

将来像の候補

これまで、市民意識調査、市民ワークショップ、総合計画審議会など、市民参画を通じて、様々な声をいただきながら、市の強み・弱みから導き出したキーワードや第5次総合計画の総括から想定される課題から、将来像を構成する要素を整理してきました。その結果に基づき、将来像の3つの案とそれぞれに込めた想いを示します。

今後については、皆さまから頂いたご意見を参考に、市で将来像を決定いたします。

（案1）だれもが誇れる 暮らしつづけたいまち 朝霞

朝霞市は、都心に近く、交通の利便性に優れると同時に、豊かな自然と景観があり、都会的な生活と穏やかな日常を両立することができるまちです。第5次総合計画の将来像（※）をさらに洗練し、市民の愛着や誇りに思う気持ちが育ち、魅力的で住みやすいまちとしていきます。

（案2）私たちが育む 心地よく暮らせるまち 朝霞

武蔵野の自然が残され、快適な都市基盤も整備された環境の中で、市民一人一人が思い描く「心地よい暮らし」を追求できるまちを、市民・行政等多様なつながりの中で守り、育てていきます。「私たちが育む」には市民と市の主体性を明確に表しています。

（案3）だれもが心地よく暮らし 誇れるまち 朝霞

武蔵野の自然が残され、快適な都市基盤も整備された環境の中で、市民一人一人が思い描く「心地よい暮らし」を追求できるまち、かつ、市民の愛着や誇りに思う気持ちが育ち、魅力的で住みやすいまちとしていきます。案（1）および案（2）の両要素を組み合わせています。

【それぞれの用語に込めた思い】

だれもが：「私」以外の多様な主体が「だれもが」には含まれる / 誇れる：魅力の創造・活用等を背景として知る、好きになる、誇る

暮らしつづけたい：朝霞というまちを愛し、「朝霞で暮らしつづけたい」、「朝霞で暮らしてみたい」と思えるような、魅力的で住みやすいまちが想起される

私たちが：市民と市が創る、という主体性が明確 / 育む：あるものを生かすほか、新しいものを取り入れ育てていく / 心地よく暮らす：生活環境、自然環境、都市環境のほか、人と人との関係性も想起される

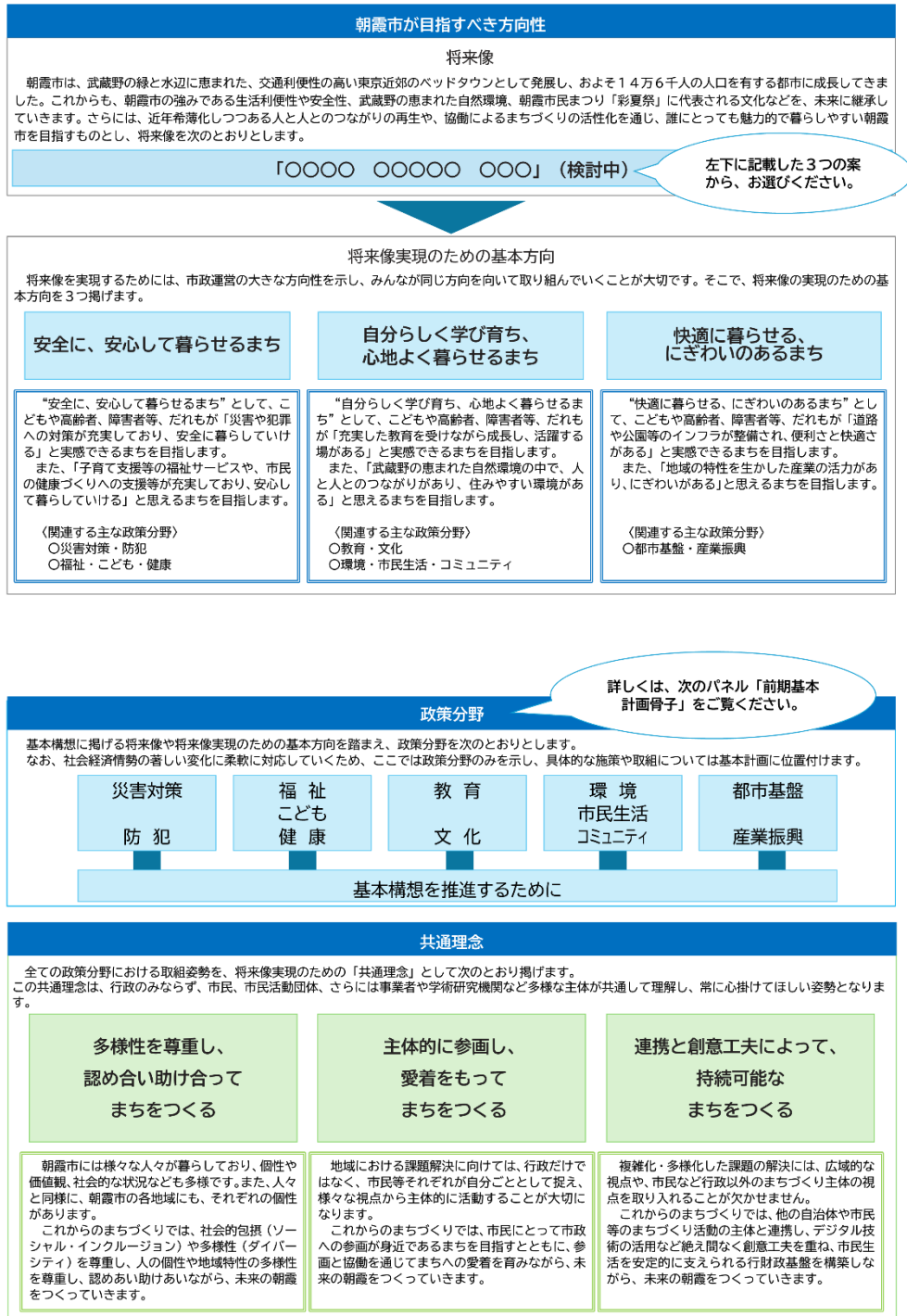
まち：ソフト・ハードを含めた朝霞市全体、各地域が想起される / 朝霞：やや硬質なイメージだが、固有名称として朝霞の独自性が伝わる

※【参考】（第5次総合計画の将来像）私が 暮らしつづけたいまち 朝霞

良いと思う将来像を
お渡ししたアンケート用紙に
ご記入ください。

基本構想骨子

市民の皆さんと市がともに目標とする将来像を描き、その実現に向けた政策の方向性を示します。
 【計画期間】令和8年度（2026年度）から令和17年度（2035年度）までの10年間

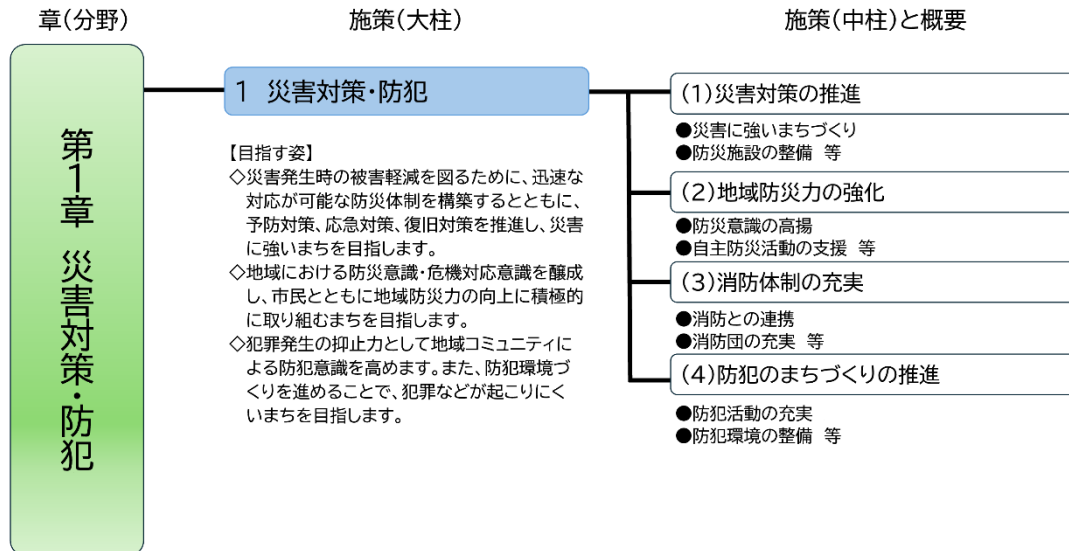


【基本計画骨子】

前期基本計画骨子

基本構想を実現するための市の具体的な施策を分野別に体系的に示します。前期・後期の期間を各5年とします。

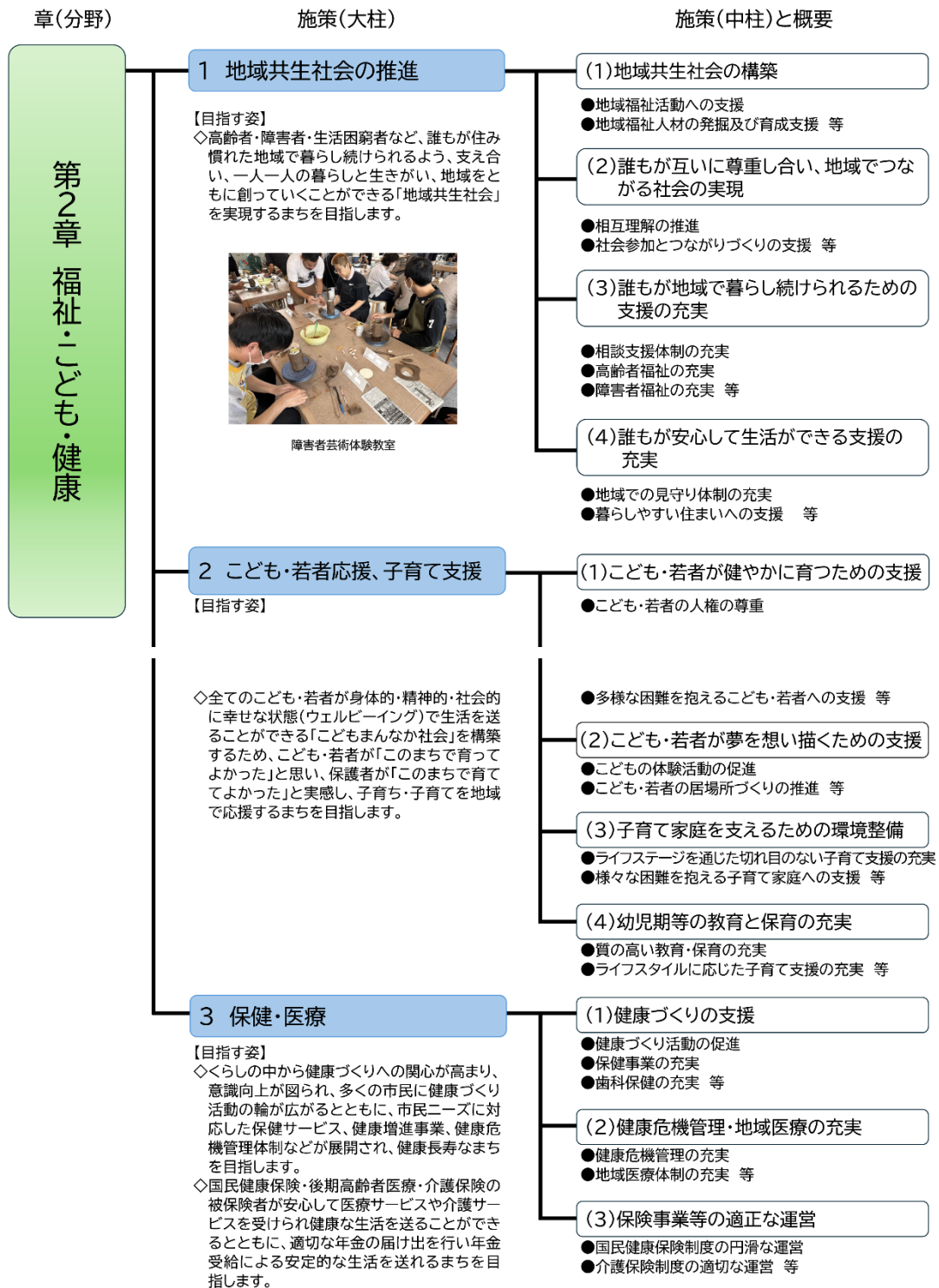
【計画期間】前期：令和8年度（2026年度）から令和12年度（2030年度）までの5年間

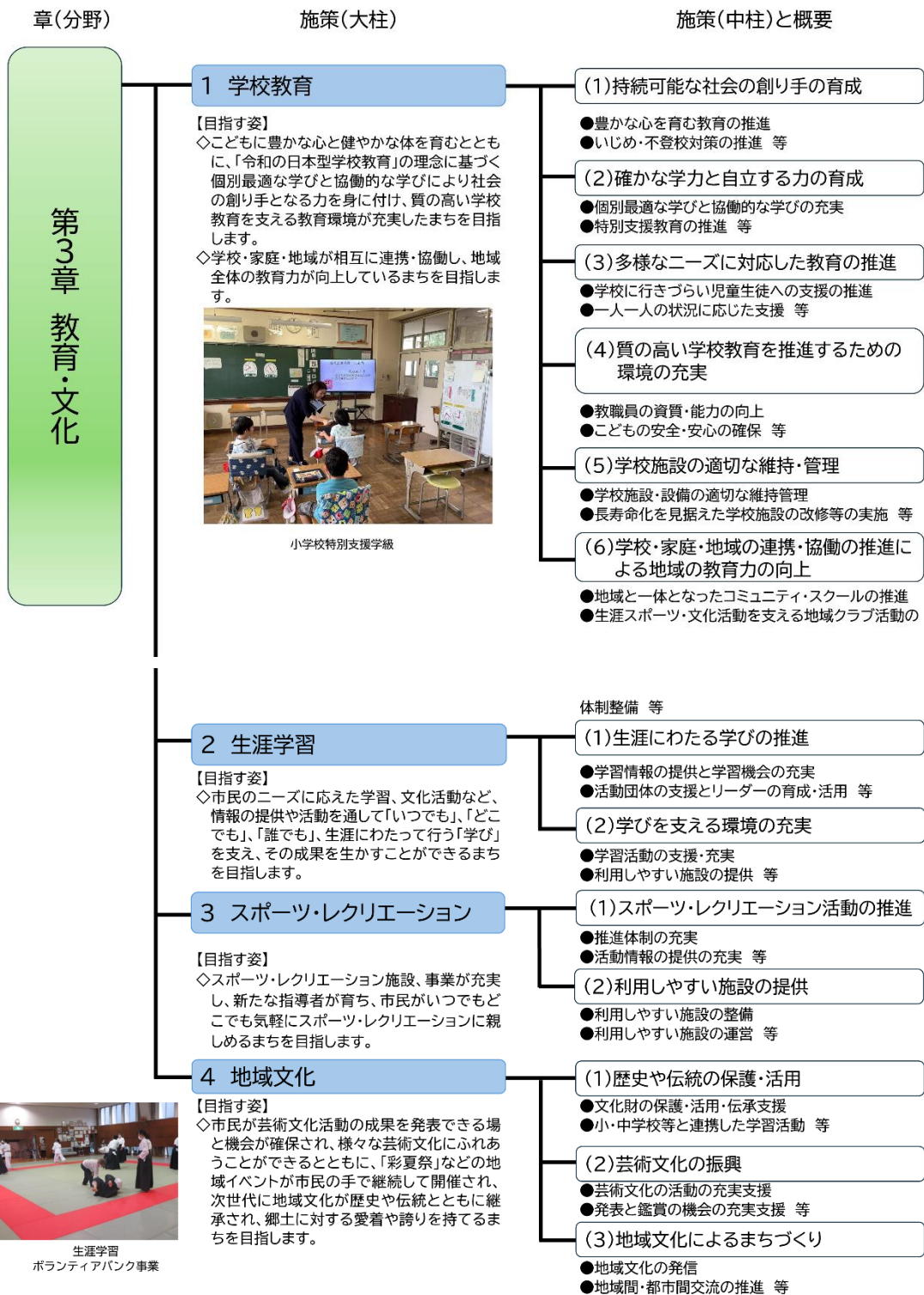


防犯パトロール



防災フェア





第4章 環境・市民生活・コミュニティ

1 環境

【目指す姿】
◇本市の魅力である豊かな緑と水辺が守り育まれ、誰もが健康で安心して暮らせるまちを目指します。
◇環境への負荷が少なく、持続可能な社会が構築されているまちを目指します。

(1)住み良い環境づくりの推進

- 自然環境の保全・再生と生活環境の保全
- 動植物の適切な保護と管理

(2)低炭素・循環型社会の推進

- 環境に配慮した取組の推進
- 温室効果ガスの抑制の推進 等

(3)環境教育・環境学習の推進

- 環境意識の向上
- 環境美化の推進 等

2 ごみ処理

【目指す姿】
◇市民、事業者、行政の三者の協働により、ごみの排出量の抑制と、ごみの再資源化への理解が進み、さらに推進された「低炭素・循環型社会」が構築されているまちを目指します。

(1)ごみの減量・リサイクルの推進

- 排出抑制の推進
- 資源化の推進 等

(2)ごみ処理体制の充実

- 収集・運搬の充実
- 計画的な施設整備の推進 等

3 市民生活

【目指す姿】
◇消費者に必要な情報、消費者教育の機会が提供されるとともに、消費者被害の未然防止、被害回復のため消費生活相談を受けることができ、安心して消費生活を送れるまちを目指します。
◇市民の葬祭が滞りなく行うことができるまちを目指します。

(1)消費者の自立支援の充実

- 消費生活相談の充実 等

(2)安心できる葬祭の場の提供

- 斎場の適正な管理運営
- 火葬場設置検討の推進 等

4 コミュニティ

【目指す姿】
◇市民が地域コミュニティ活動や文化活動を行える基盤を整え、地域住民のコミュニティ活動が活発に行われるまちを目指します。

(1)コミュニティ活動の推進

- コミュニティづくりの促進
- コミュニティ活動の活性化 等

(2)活動施設の充実

- 利用しやすい施設の整備・運営 等

5 市民活動

【目指す姿】
◇NPOなどの市民活動団体の活動の基盤が整い、活動に必要な情報の収集や相談、組織化や運営などへの支援が受けられることで、市民活動が活性化されるまちを目指します。

(1)市民活動への支援

- 市民活動の育成支援
- 市民活動への参加促進 等

(2)市民活動環境の充実

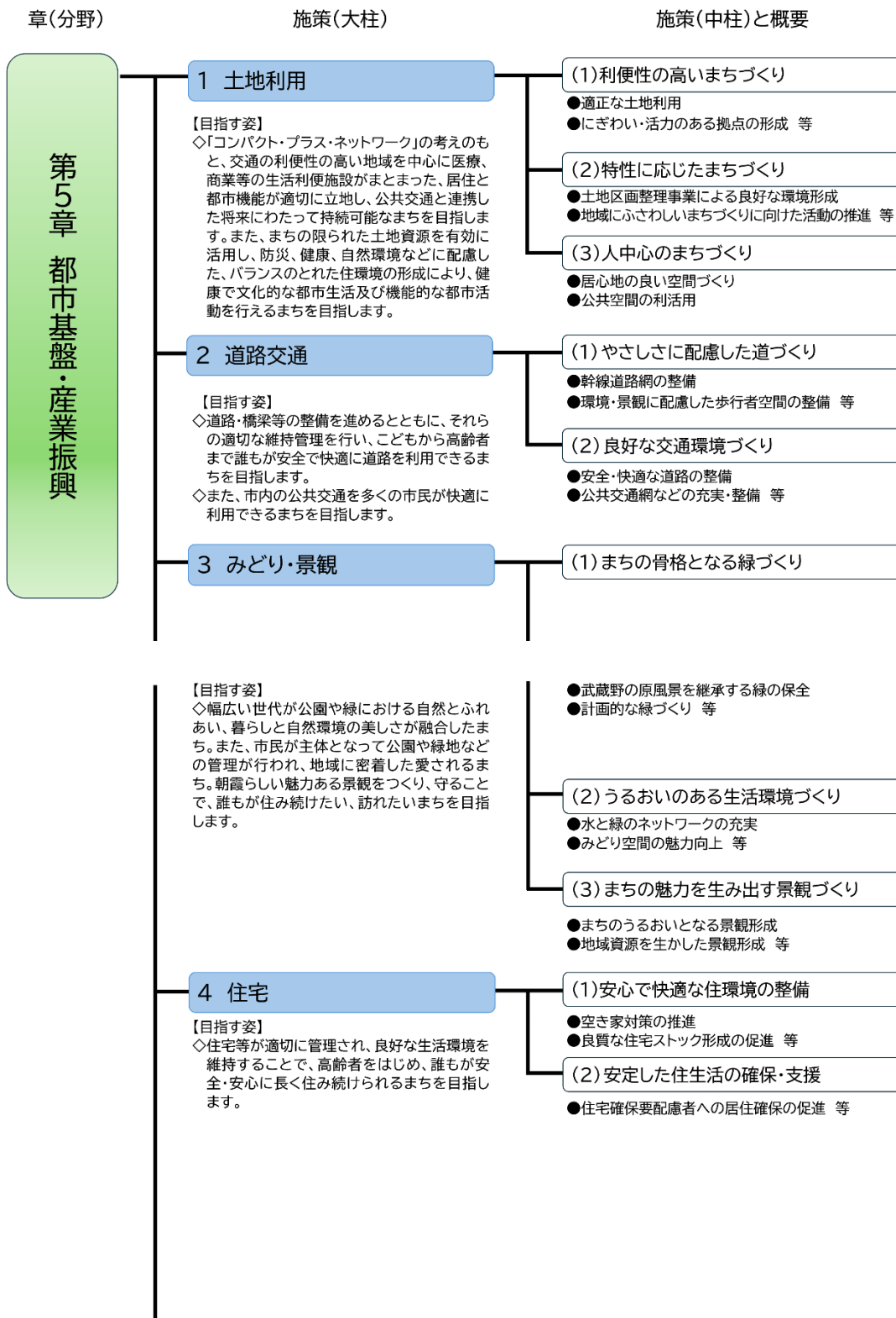
- 市民活動拠点の充実 等

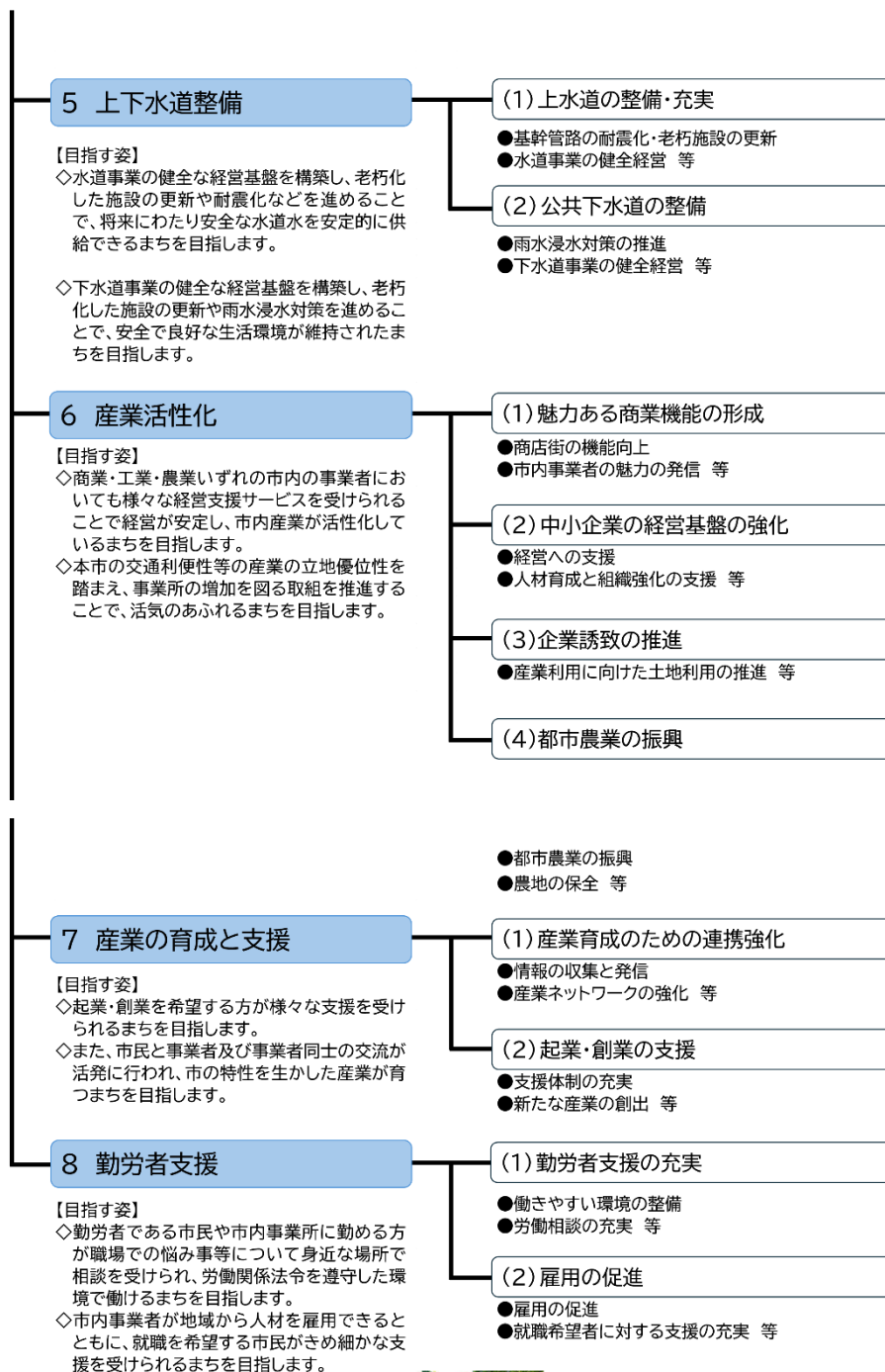


地域デビュー支援セミナー



里山保全活動

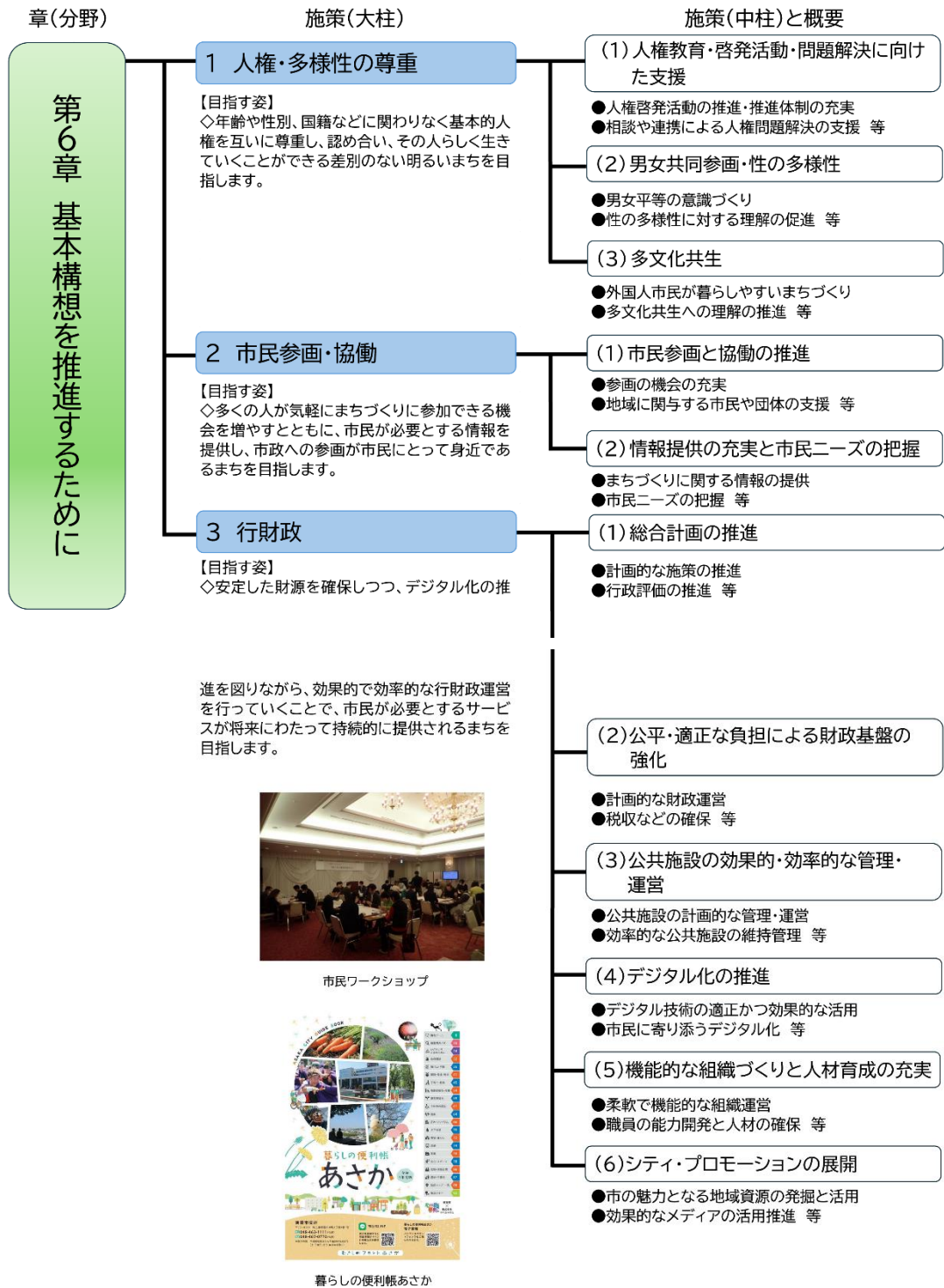




整備後の観音通線



アサカストリートアファム



5 募集チラシ



朝霞を「もっとよいまち」にするための
オープンハウス形式
市民意見交換会

第6次朝霞市総合計画基本構想骨子及び
基本計画骨子に対する皆さまのご意見
をお聞かせください

第1回
令和6年12月13日(金)
午後5時～午後7時
産業文化センター
1階 ギャラリー

第2回
令和6年12月14日(土)
午前10時～正午
朝霞市立図書館本館
1階 展示・集会室

※第1回と第2回の内容は同じです

オープンハウス形式とは…
説明パネルをご覧いただきながら、市の
職員が皆さまの質問にお答えするとともに、
意見等を伺うスタイルです

◆どなたでもご参加いただけます
◇参加費は無料です
◆事前申込は不要です
◇開催時間内の出入りは自由です

問合せ先
朝霞市役所
政策企画課
☎ 048-463-3089
✉ seisaku_kikaku@city.asaka.lg.jp

詳細はこちらから

